

出展者の声：岡山県

農産物が豊富な岡山県のことをもっと周知したい

展示会出展に関してのお立場と役割を教えてください。

岡山県で農林水産部で農産物などの輸出を推進する室に所属しています。

岡山県産業振興財団さんと協力し、県ブースの設置、研修会の開催、通訳の配置など海外への輸出に意欲のある事業者さんを支援しています。



岡山県

農林水産部 対外戦略推進室 副参事
藤原 いずみ 氏

この展示会に出展することを決める前に業上でどんな課題を感じていましたか？

今回、我々は岡山県産の農産物を原材料とした商品を扱っている企業さんをご紹介します。たとえば、雄町米というお米を原材料としたお酒などですね。各企業の商品を紹介しつつ、販路開拓の支援を目指しております。そういった観点で、国内外を含めて岡山県のことをもっと周知したいと感じていました。

この展示会を知ったきっかけは？

海外のコーナーに連続して出展するのは今回で3回目です。海外のコーナーに出展したきっかけは、国内から海外へ目を向ける事業者さんが増えてきていることが大きいです。

この展示会を知って出展申込をするまでに何か躊躇すること、障害となることはありましたか？

年末の説明会以降、締め切りまでに、いろいろまとめて、手続きも一気にしないといけないのは大変でした。

「手続きや資料が多すぎて大変だ」という意見も事業者さんからいただいています。事務局からの連絡を各事業者さんに伝えるのですが、その手続きのタイミングと、パンフレットの原稿などの諸々の締め切り期限が被ってしまったのが大変でしたね。

障害をどのように解消しましたか？（上記で問題があった場合のみ）

我々も事業者さんも、年末年始は普段の業務が大変な時期ですので、スケジュールに余裕を持たせるためにも、説明会を年末よりも早くしてほしいです。
そういったことをこれから相談させていただけたら良いと思います。

申込（を決定）する際の最後の決め手はなにでしたか？

食品関係の展示会は、大きいものから小さいものまでたくさんありますが、海外に向けて発信できるという点が『FOODEX JAPAN』の良いところです。
東アジアで最大級というだけあって、海外のバイヤーさんも多く集まるし、規模も大きい。それがこの展示会に出展する大きな理由です。

実際に出展してみてどうでしたか？

（なにが役にたっていますか？メリットは何でしたか？）

今回は今までの中で、
ビジネスにつながりそうな手応えを一番感じる事ができたように思います。